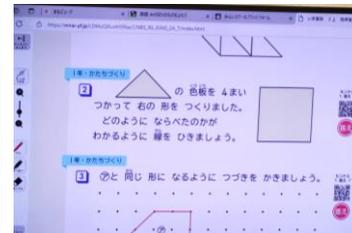




## ICT機器に慣れる（1）

今の学校では、これからの時代に備えて、子どもがICT機器に慣れるよう意図的に多くの利用場面をつくっています。立石小は、ICT機器の利用頻度は市内の小学校の中で1番だそうです。

まず、授業でのICT機器。いくつかの授業では、指導者はデジタル教科書を大型ディスプレイに映しながら授業を進めています。デジタル教科書と大型ディスプレイを使えば、一昔前まで「教科書△ページの右上にある図を…」と言っていたものが、教科書と全く同じ絵図をディスプレイに映して、「この図を…」と言うことができます。この方法なら子ども



デジタル教科書を使った2年生授業 右は映し出された画面



放送委員会「9月のこんな日」

図書委員会「おすすめの本」

の手元にある教科書の絵図をそのまま表示できるので、低学年の児童も戸惑いがありません。また、教師用 PC にある動画や個人のタブレットに書いた手書き文字を、無線で大型ディスプレイに簡単に映し出したり、お互いで見合うことができます。教室にビデオデッキを持ち込んだり、発表者が黒板に書き終わるまでみんなで見ながら待っていたりしていた頃と、時間も労力も比べものになりません。

さらに、委員会活動の中での ICT 利用もあります。校内の掲示板には、委員会活動でつくったお知らせ新聞があちこちに貼ってあります。情報や説明が活字で書かれていて、挿絵や写真が加えられています。作成を任された児童は、相応しい文章を考え、文字の色や大きさを変えたり、文章に合わせた挿絵を選んだりして、文書の作成、編集の技術を磨いています。

## ICT機器に慣れる（2）

立石小では、タブレット端末で文字を速く打つために、タイピング練習の時間を設けています。ローマ字を知らない1年生もタイピングの練習をしています。6年生になると1分間に 50 文字打てるようになるそうです。

実は、そんなに遠くない先に、AI が学校に入ってくる可能性があります。少し前まで、世間ではAIなんて…という声も聞かれましたが、時代はそんな状況ではないようです。2022 年末に登場したチャットGPTは、瞬く間に世界に広がり、調査※によると、就活生の約 35%が就職活動にチャットGPTを使ったことがあると回答し、大学生の 60 パーセント以上が将来、仕事でチャットGPTを利用したいと考えているそうです。今時の若者は、使い方を工夫しており、AIが出した答えをそのまま使うのではなく、AIに自己 PR や志願動機をいくつか書かせて、そのいくつかの文章をモデルにして自分で文章を書き、さらに、その書いた文章をAIに採点、添削させながら、より優れた文章を書いているとのこと。使い方によっては、自分のニーズに合った優れた道具になるというわけです。



1年生のタイピング練習

※キャタリス就活ホームページ引用

## 防災倉庫

学校の正門と体育館の間には、市が管理する防災倉庫があります。4年生の社会科「まちづくり」の学習には、防災への備える居住環境についての学習があり、先日、みんなで防災倉庫を開けて、



中にある備蓄品を調べました。児童たちは、倉庫の中を覗き込み、入っていた収納ボックスを開けながら、「救急セットがある!」「リヤカーがある!」「これ発電機やん!」と大騒ぎしたり、タブレットで写真を撮ったりしていました。

この学習は、興味本位に中を覗くのではなく、倉庫を開ける前に、災害時に必要なものを考えて倉庫の中に入れてある物品を予想する活動をしたり、災害が起こったとき集落での行動を考えたりする学習とセットになっていて、それぞれがまちづくりの一員として主体的に参画する意識を育てることを目的にしています。学習の積み重ねで小さな社会の形成者が育っています。

## 本物に触れる



1年生 むしをさがそう



2年生 いきものたんけん



5年生 花のつくり

9月になって、授業中に校舎の外を歩き回っている子どもたちを何度も見かけました。1年生は「むしをさがそう」、2年生は「いきものたんけん」、3年生は「動物のすみか」、5年生は「花のつくり」の学習だということ。自然に囲まれた環境を利用して、理科や生活科の学習の時間に本物に触れる活動をしていました。自分で歩いて回って、探して、見て、触ってみることで、どんな大きさなのか、どんなところに生息しているのか、どんなつくりになっているのかを知ることができます。この本物に触れる体験は、教室に戻ってからの学習につながっているようです。

今年は、9月になってもまだ猛暑が続いているので、一緒に校庭を歩き回る担任は、ちょっぴり辛そうでしたが、敷地内を歩き回る子どもたちは、とても元気で楽しそうでした。

## 人権学習参観、学級懇談会

先日の人権学習参観、学級懇談会に、ご参加ありがとうございました。事前学習会にもご参加いただいた学級委員さんを中心に和やかに話をさせていただき、次のような感想をいただきました。

- ・「あっていい違いとあってはいけない違い」について、自分も改めて考える機会になりました。子どもたちのそれぞれの捉え方も興味深かったです。素直に意見を出し合っているのがいいなと思いました。
- ・世の中には迷信とかあったりするので、それに流されないことを子どもたちに気づいてもらうにはよいきかいだなあと思いました。マジョリティーの視点のことで、ばんそうこの色は考えたことがなかったので、わかってよかったです。
- ・毎年、保護者も一緒に考える機会があり、私自身いろいろとためになっています。

《今後の予定》

9月	10月
20日(金) 教育条件整備学習会 19:00 小学校体育館 ※全保護者(1名ずつ)が対象 駐車場は運動場	10日(木) 前期終業式 ※11:20下校 11日~14日は秋季休業
28日(土) 秋の美化作業(児童・保護者) 8:00	15日(火) 後期始業式 ※11:20下校 26日(土) 運動会 28日(月) 振替日